

夏休みに親子で岩倉市の企業を学ぶ!



企業見学ツアーを開催しました!

8月3日(木)、地元で活躍する企業を子どもたちに知ってもらうため、今年で6回目となる企業見学ツアーを開催し、オリジナルのしおりをもって、13組29人で企業を訪問しました。協力いただいた企業は、藤徳紙器(株)、ポッカマシン(株)、オオサキメディカル(株)の3社です。参加した皆さんは現場見学や体験を通して、楽しみながらそれぞれの企業について学びました。

藤徳紙器(株)



最初に訪れたのは、お菓子の箱などの紙製のパッケージを製造している藤徳紙器(株)。普段目にするパッケージがどのように作られているのか、お話を聞いた後は、実際に工場の中を見て回りました。全国で販売されている製品のパッケージが、市内の企業で製造されていることを知り、驚きや喜びの声がありました。また、紙製のパッケージの強度を上げる工程や、デザインのこだわりなど、さまざまな工夫が施されていることを学びました。

工場見学のあとは、手品ができる「マジックボックス」作りに挑戦しました。型紙を切り抜いて組み立てる作業を通して、箱の構造を楽しく学ぶことができました。社員の方の丁寧なアドバイスのもと、子どもたちは熱心に工作に取り組み、マジックボックスに絵をかくてデコレーションをして、自分だけのオリジナルに仕上げる子どももいました。

工場見学と工作体験で、楽しくパッケージづくりの仕組みを学ぶことができました。



次に訪れたのは、製品を生産する過程の検品・箱詰めなど、工場での作業を助けるために導入される、ロボットを使用した機械の生産をしているポッカマシン(株)です。産業用ロボットは工場でどんな活躍をしているのかを教えてくださいました。

会社でどんな機械を作っているのか、お話を聞いた後、実際に工場内を見学しました。何百キロという重いものを持ち上げることができる機械や、人間にはできないスピードで段ボールをきれいに積み上げていく機械の動きを見せてもらうと、子どもたちの目はキラキラと輝いていました。

工場見学の後は、ドライバーやハンマーを使って、実際に金具を組み立てる作業を行いました。ひとりでするとなかなかうまくいかない作業も、社員の方に手伝ってもらって簡単にできました。社員の方々の技術も実感できる機会となりました。

私たちの手元に製品が届くまでに、機械の力も、機械を作る人たちの力も関わっていることを学びました。

ポッカマシン(株)



最後に訪れたのは、88年にわたり、医療や出産・育児・介護に携わる医療消耗品を製造しているオオサキメディカル(株)。病院で使用されているものだけでなく、私たちが薬局で普段目にする製品も作っています。

「医療品は、清潔な環境で作ることが重要」と説明を受けた参加者は、みんな白衣、帽子、マスクなどをして、準備万端です。工場へ入る前にホコリを落とす「エアシャワー」を初めて体験する子どもたちは、わくわくした様子で工場に入っていました。

医療品を作る工程は、意外にもとても多くの手作業が含まれています。ガーゼを一枚一枚折りたたむ工程や、箱詰めする工程などを見学しました。よりよい医療や出産・育児・介護のために、「創意工夫」が込められたものづくりの想いを学びました。

私たちの健康で清潔な生活は、たくさんの人の作業によって支えられていることがわかりました。

オオサキメディカル(株)



参加者の声

- 見学だけでなく、もの作り体験がすごく良かった!
- 普段見られない機械や体験ができて子どもが喜んでいました。
- 岩倉の企業が自慢できる企業だと思った。



● 問合先 岩倉市地域産業活性化推進協議会事務局(商工農政課商工観光グループ内 ☎38-5812)